

進路だより

2026

3月発行

富山県立高岡聴覚総合支援学校 進路指導部

高等部 インターンシップ

協力企業等の皆様 ありがとうございます

11月と1月にインターンシップを行いました。主な仕事内容をご紹介します。

株式会社砺波製作所



バリ取り

JFEミネラル株式会社



ランドリー業務

株式会社スカイ



製造補助

株式会社タカギセイコー



部品の組立

ミュキ化成株式会社



検品

ウエルシアオアシス株式会社



品出し

アイシン軽金属株式会社



キムタオル折り

ヤマト運輸株式会社



荷物の仕分け

新越部品株式会社



部品の組立

あけぼの第一



タオル畳み

株式会社CH-5 CH-5ワークCHallenge高岡



検品

おかげさま



検品

サンクオール株式会社 B-step



ビニール袋畳み

作業工房えいぶる



計量

自立サポートJam



クッキー作り

あかり



ラベル貼り



～生徒の感想より～

- ・部品の確認作業をしました。最初は難しかったけれど、やっている内にだんだん慣れてきて覚えることができました。
- ・職場の方と話ができたり、褒められたりして嬉しかったです。
- ・作業が早くできたときは嬉しかったです。
- ・長時間働くことが大変でした。
- ・自分からのコミュニケーションができませんでした。

～保護者の感想より～

- ・仕事なので最後まで責任をもってやり遂げてほしいです。
- ・目標をもって何かに取り組むことをしたことがあまりないので、自分で目標を立てて達成することができ、本人も喜んでいました。
- ・丁寧なご指導のおかげで安心して作業ができている様子にホッとしました。

～体験先より～

【良かった点】

- ・伝えたことを正しく理解し、正確な作業を続けていました。同じ作業の繰り返しは大変ですが、集中して作業ができていました。
- ・作業を覚えるのが早く、自分で次の作業は何かを考えているのが良いです。
- ・作業効率が上がりと、とても助かりました。次の作業の方に「お願いします」と声を掛けて渡していて良かったです。

【個々の課題】

- ・午後から集中力が切れて不良品が出ました。
- ・自分から挨拶ができません。
- ・仕事に対する意欲が感じられません。
- ・整理整頓ができません。
- ・目上の人との会話の仕方や、答えるときの態度は気を付けてほしいです。

企業向け オープンスクール

12月2日(火)に企業向けのオープンスクールが行われ、12社から18名の方が参加されました。本校の生徒による学校紹介や作業製品のPRを行い、聴覚障害や知的障害のある生徒の様子を知ってもらう良い機会となりました。

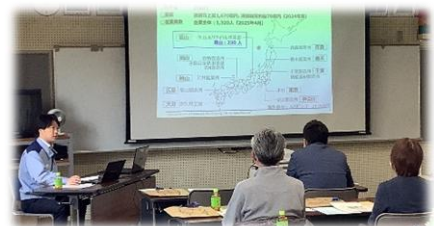
授業参観や施設見学では、聴覚障害に対するデジタル補聴援助システム等の支援方法や、高等部での就労に向けた取組について説明し、インターンシップの受け入れや障害者雇用について関心をもっていただくことができました。

参加企業一覧

- ・JFEミネラル株式会社
- ・(株)WFC
- ・北陸電気工業株式会社
- ・株式会社富山村田製作所
- ・株式会社不二ビル
- ・大谷製鉄株式会社
- ・株式会社スカイ
- ・トナミ運輸株式会社 北陸主管支店
- ・ウエルシアオアシス株式会社
- ・北陸コカ・コーラボトリング株式会社
- ・株式会社タカギセイコー
- ・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 富山支部 高齢・障害者業務課



障害者雇用の事例発表



入社前にどのような力を身に付けてほしいと思いますか

～参加者のアンケートより～

- ・挨拶
- ・コミュニケーション能力
- ・体力
- ・ルールを守る
- ・安全管理
- ・分からないまま作業をしない(困った時は作業を止めてコミュニケーションを取る)
- ・協力して作業を進める
- ・素直さ、真面目さ、明るさ
- ・やり遂げる力
- ・報告、連絡、相談がしっかりとできる
- ・自ら発信する力
- ・素直に質問できる力
- ・覚えた、分かったを回答できる力
- ・自分の意志を伝える
- ・身だしなみ

ほとんどの企業の方が「挨拶」と書いておられました。

進路学習会

1月20日(火)に保護者と教職員による「進路学習会」を開催しました。4名のパネリストを交え、質問や進路に関する相談等について、各パネリストからお話をいただきました。

【パネリスト】

- ・JFEミネラル株式会社 総務部 総務室長
- ・株式会社ミチルワグループ ヴィストキャリア高岡 センター長
- ・高岡公共職業安定所 職業相談第三部門 統括職業指導官
- ・砺波障害者就業・生活支援センター 就業支援ワーカー

- 吉崎 靖恭 氏
- 浜名 莉那 氏
- 木下 浩利 氏
- 山田 敏彦 氏



学校生活で、働く前にこれだけは身に付けておいた方がよいことをいくつか教えてほしいです

- ・挨拶、言葉遣い、意思表示、最後までやり遂げる力、協力して作業できる力、毎朝決まった時間に出社できる力が身に付いているとよい。
- ・小さな失敗を経験しておくことよい。失敗したけれどやり直したらできたという経験があると、ミスがあっても過剰に落ち込むことがない。
- ・休まずに学校に通うことができることよい。

就職後にどのようなトラブルがあるのか？職場でのトラブルや、うまくいかなかった事例について教えてほしいです

- ・体調が悪ければ休むように伝えたとこ、会社を休むレベルの体調不良が伝わらず、ちょっとした体調の変化ですぐに休むようになってしまい伝え方の難しさを知った。伝え方を工夫したことで、現在は休むことはほとんどなくなった。
- ・インターンシップの短い期間であればできたが、トライアル雇用の長い期間になると行けなくなる人がいた。
- ・連絡なしで欠勤や遅刻をする人がいた。
- ・会社の人に褒められたことで、周りの人を見下すようになり周りとうまくいかなくなることがあった。

卒業してからの生活で、良い事例や困った事例があれば教えてほしいです

(こんな生活をして楽しく過ごしていますよ) (給料の管理や生活リズムの不調等・・・)

<良い事例>

- ・みんなで食事へ行くなど、休日も一緒に遊んで会社の仲間と仲良くしている。
- ・働きだしてもサークル活動を続けている。(卓球や陸上等)
- ・自分で会計簿をつけて給料をやりくりしたり、給料の一部を家庭に入れたりしている。
- ・仕事以外で自分の悩みを相談できる居場所がある人は精神的にも安定している。

<困った事例>

- ・親が給料管理をしていたため欲しいものが買えず、働く意欲が低下した。
- ・クレジットカードを作ってお金を使い込んでしまった人もいるので、すべてを本人に任せず、様子を見守ることも必要である。
- ・宗教に入ってしまう、献金としてお金を取られたり品物を買わされたりした人もいる。
- ・休みの日や夜などにゲーム等で遊び過ぎてしまい、仕事に影響が出てしまった。

